

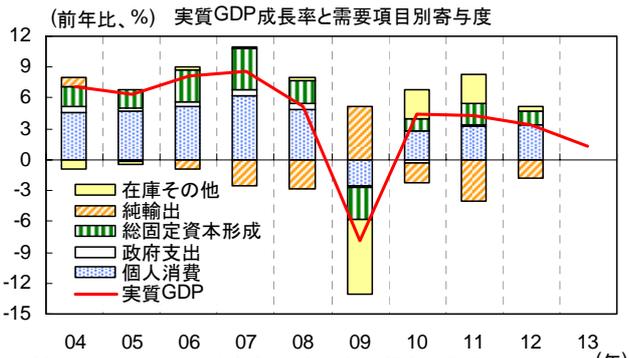
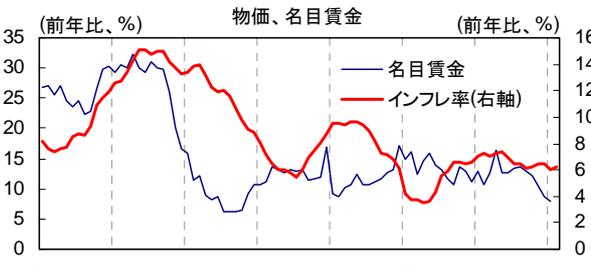
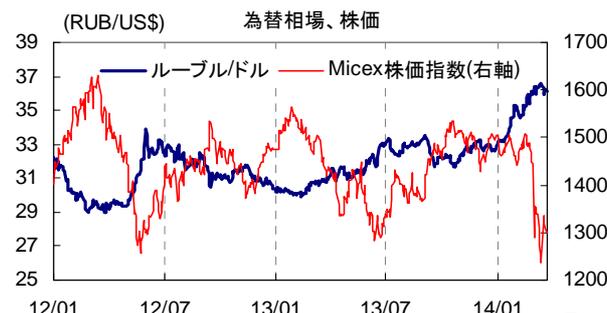
ロシア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Russia)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	生産
<p>ロシア経済の先行き不透明感が高まっている。2013 年の実質 GDP 成長率は前年比+1.3%となり、2010 年以降で最も低い伸びとなった。個人消費はインフレの減速に下支えされた一方、企業の投資は貸出金利の上昇等を受けて手控えが続いた。新興国や西欧の資源需要の鈍化や原油価格の軟調も下押し要因となったと考えられる。</p> <p>今後については、ウクライナ情勢の緊迫化によるルーブルへの下押し圧力の継続や西側諸国からの制裁拡大の可能性等を背景に、景気の下振れが懸念される。格付機関の S&amp;P とフィッチは、制裁の発動で景気の先行き不透明感が増大したとして、3 月 21 日、ロシア国債の格付け見直しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げた。米・EU による制裁措置は、現在の所、プーチン大統領の側近やロシア寄りのウクライナ政府高官など、個人に対する資産凍結や渡航禁止が中心であるが、米・EU 共に制裁拡大の可能性を示唆している。ただし、地理的に近く、経済的な繋がりが深い欧州が制裁の拡大にどこまで踏み込むかについては、未だ不透明である。特に石油・ガス輸入の 3 割以上をロシアに依存するドイツは、本格的な経済制裁には慎重な姿勢を示している。一方、3 月 24 日に開催された主要 7 カ国 (G7) の首脳によるウクライナ情勢を巡っての緊急会合では、ロシア産ガスへの依存度低下に取り組むことで合意した。エネルギー部門の存在感が大きいロシア経済にとっては、長期的にみて大きな逆風となる可能性がある。</p> <p>また 1 月以降のルーブルの大幅下落で、今後、インフレ率の上昇が予想される。加えて、家計向けの銀行貸出は 2012 年半ばをピークに減速傾向にあるが、3 月初旬にロシア中央銀行が資本流出食い止めのため実施した 1.5%ポイントの政策金利引き上げで、今後、貸出の伸びは更に鈍化することが予想され、これまで景気を下支えしてきた個人消費を下押しするとみられる。このような状況から、今後、ロシア景気が更に弱含むリスクは大きいといえよう。</p>	<p>2 月の鉱工業生産は前年比+2.1%と、前月の同▲0.2%からプラスの伸びに転じたが、依然として基調は弱い。3 月の製造業の購買担当者指数 (PMI) は 48.5 と、2009 年以降の最悪水準となった前月の 48.0 からは若干上向いたものの、拡大・縮小の分岐点である 50 を 4 ヶ月連続で下回った。内訳をみると、国内外向けともに新規受注の減少が加速しており、今後も生産の低迷継続が予想される。また、雇用の減少も続いている。</p>
<p><b>GDP</b></p> <p>2013 年の実質 GDP 成長率は前年比+1.3% (速報値) と、ロシア政府の見通しであった同+1.8%を下回った。第 4 四半期の成長率は未発表であるが、同+1.3~1.4%で推移したと考えられる。個人消費の減速や、企業の投資手控えによる総固定資本形成の低迷継続等が影響したと推測される。</p>  <p>(前年比、%) 実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p><b>消費、物価</b></p> <p>2 月の小売売上は前年比+4.1%と底堅く推移したが、今後は鈍化が予想される。第 4 四半期の消費者信頼感指数は、景気先行き不安や根強いインフレ懸念を反映し、3 年ぶりの水準まで低下した。一方、名目賃金の伸びをみると、昨年後半から伸びが急速に鈍化している。2 月の消費者物価指数は前年比+6.2%と、前月から若干加速した。1 月以降の大幅なルーブル安の消費者物価への転嫁は本格化しつつあり、先行き、インフレ率を押し上げると考えられる。名目賃金の伸び減速とインフレ上昇で、今後家計への圧迫は強まり、個人消費は下押しされよう。</p>  <p>(前年比、%) 物価、名目賃金 (前年比、%)</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
	<p><b>金融政策</b></p> <p>ウクライナ情勢緊迫化を背景とする海外への資金流出から、ルーブルや株価が大きく下落するなか、ロシア中銀は 3 月 3 日、緊急利上げにより、政策金利 (1 週間物レポ金利) を 5.5%から 7.0%に引き上げた。2013 年における海外への資金の純流出額は前年の 546 億ドルから 627 億ドルに増加したが、2014 年に入ってからには更に加速している模様である。ロシア経済省では、第 1 四半期の純流出額は昨年通期での流出額を既に上回り、650~700 億ドルに上るとの試算を出している。ルーブルに対する下落圧力も高止まりが予想され、追加利上げの可能性も高まってきている。</p>  <p>(RUB/US\$) 為替相場、株価</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>

## ロシア経済・金融概況

### 1. 年、四半期

	2011	2012	2013	12/Q4	13/Q1	13/Q2	13/Q3	13/Q4
名目GDP実額 (10億米ドル)	1,898.3	2,014.7	2093.9*	561.0	492.7	509.0	547.2	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	4.2	3.5	1.3*	2.1	1.6	1.2	1.2	-
(民間消費支出) (y/y, %)	6.3	6.9	-	5.8	6.1	5.4	5.3	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	9.0	7.8	-	1.4	0.1	▲ 2.5	▲ 0.9	-
鉱工業生産(実質) (y/y, %)	5.1	3.4	0.4	3.2	▲ 1.2	0.8	0.6	1.4
小売売上(実質) (y/y, %)	6.9	6.5	3.9	4.9	4.0	3.6	4.0	4.0
銀行貸出伸び率(民間部門) (y/y, %)	28.1	19.6	17.2	19.6	21.0	18.6	18.6	17.2
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.5	5.1	6.8	6.5	7.1	7.2	6.4	6.4
平均賃金上昇率(名目) (y/y, %)	11.7	13.3	12.3	12.4	12.1	13.9	13.3	10.3
失業率 (%)	6.6	5.7	5.5	5.3	5.8	5.4	5.3	5.5
貿易収支 (百万米ドル)	196,853	192,298	179,043	45,461	48,310	42,462	43,212	45,059
輸出額 (百万米ドル)	515,408	528,006	523,328	140,067	125,222	127,412	131,240	139,454
輸出伸び率 (y/y, %)	31.3	2.4	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 4.6	▲ 2.9	4.6	▲ 0.4
輸入額 (百万米ドル)	318,555	335,708	344,285	94,606	76,912	84,950	88,028	94,395
輸入伸び率 (y/y, %)	29.7	5.4	2.6	7.0	6.5	3.7	1.2	▲ 0.2
経常収支 (百万米ドル)	97,274	72,015	33,017	10,534	25,059	2,629	629	4,700
資本収支 (百万米ドル)	▲ 76,013	▲ 31,204	-	91	▲ 12,818	▲ 8,830	▲ 6,828	-
対内直接投資 (百万米ドル)	55,083	50,661	-	16,859	39,350	15,985	15,308	-
外貨準備高 (百万米ドル)	462,686	476,241	474,950	476,241	475,650	473,393	464,202	474,950
対外債務残高 (百万米ドル)	538,871	636,435	732,046	636,435	690,232	706,157	714,206	732,046
株価指数 (MICEX index)	1,606	1,453	1,441	1,442	1,500	1,369	1,404	1,493
短期金利 (Interbank 3m)	5.33	7.34	7.32	7.57	7.37	7.40	7.27	7.24
Rouble/USD	29.39	31.07	31.86	31.08	30.42	31.65	32.77	32.55
Rouble/Euro	40.88	39.92	42.32	40.31	40.15	41.31	43.44	44.30
Rouble/GBP	47.11	49.24	49.87	49.92	47.23	48.61	50.85	52.69
原油価格(ウラル) (USドル/バレル)	109.6	110.8	108.3	109.4	111.3	102.4	110.6	108.9

### 2. 月次

	13/07	8	9	10	11	12	14/01	2
鉱工業生産(実質) (y/y, %)	0.8	▲ 0.2	1.3	1.0	2.8	0.4	▲ 0.2	2.1
小売売上(実質) (y/y, %)	4.6	4.2	3.3	3.6	4.5	3.8	2.4	4.1
銀行貸出伸び率(民間部門) (y/y, %)	18.9	18.4	18.6	17.6	18.6	17.2	18.5	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	6.5	6.5	6.1	6.3	6.5	6.5	6.1	6.2
平均賃金上昇率(名目) (y/y, %)	13.3	13.6	12.9	12.2	10.4	8.8	7.8	-
失業率 (%)	5.3	5.2	5.3	5.5	5.5	5.6	5.6	-
貿易収支 (百万米ドル)	13,314	13,977	15,921	12,713	16,550	15,796	18,855	-
輸出額 (百万米ドル)	43,796	42,597	44,847	43,563	46,736	49,155	39,460	-
輸出伸び率 (y/y, %)	6.3	3.4	4.0	▲ 6.4	3.2	1.9	1.5	-
輸入額 (百万米ドル)	30,482	28,620	28,926	30,850	30,186	33,359	20,605	-
輸入伸び率 (y/y, %)	2.7	▲ 4.4	5.7	▲ 4.1	▲ 1.3	4.7	▲ 4.8	-
株価指数 (MICEX index)	1,382	1,384	1,448	1,505	1,496	1,477	1,481	1,476
短期金利 (Interbank 3m)	7.33	7.23	7.25	7.20	7.26	7.26	7.30	7.36
Rouble/USD	32.73	33.01	32.57	32.08	32.75	32.86	33.78	35.29
Rouble/Euro	42.86	43.97	43.51	43.74	44.16	45.03	46.00	48.26
Rouble/GBP	49.72	51.23	51.68	51.59	52.75	53.79	55.66	58.54
原油価格(ウラル) (USドル/バレル)	108.6	111.8	111.4	108.2	107.9	110.6	-	-

(注) 2013年通年のGDP数値はロシア統計局速報値。貿易の値は国際収支から採用。

(資料) ロシア中央銀行、ロシア統計局、Macrobond他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませ、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。